

2019年3月7日

2019年原水爆禁止国民平和大行進実施要綱

2019年原水爆禁止国民平和大行進大阪実行委員会

1、 核兵器禁止の大きな世論をつくろう

2017年7月7日、核兵器禁止条約が国連で採択されました。しかしながら核保有国はこの条約の交渉に参加するどころか敵視しています。改めて「核兵器のない世界」に前進するために被爆国日本の運動の役割は一層重要となっています。

2019年国民平和大行進は、今日の情勢にふさわしく、国民共同の平和行進として大きく成功させなければなりません。被爆者とともに、全ての自治体を訪問し、被爆体験の継承と普及、ヒバクシャ国際署名への賛同、非核平和行政の拡充を要請することが求められています。核兵器禁止の大きな世論を築く行進として成功させましょう。

また、東日本大震災への被災者支援、原子力エネルギー依存から自然エネルギーへの転換、非核平和の日本の実現を広くアピールする行進として取り組みます。

2、 名称 2019年原水爆禁止国民平和大行進

3、 主催 原水爆禁止国民平和大行進大阪実行委員会

4、 メインスローガン

- ◇ 核兵器で日本とアジア、世界の安全は守れない。核兵器禁止条約への参加を日本政府に迫ろう！
- ◇ 「ヒバクシャ国際署名」を集めよう！核兵器禁止条約を発効させよう！
- ◇ 沖縄への新基地建設・オスプレイ NO!核も基地もない平和の日本をつくらう！
- ◇ 戦争する国づくりは許さない。「戦争法」廃止！憲法9条を守りいかそう！
- ◇ 軍事費を削り医療・福祉・教育などの予算増を政府に迫ろう。貧困をなくそう！
- ◇ ノーモア・フクシマ！原発ゼロ！政府・東電に原発事故被災者への全面補償を迫ろう！放射線被害の根絶、被災者を支援しよう！再生可能エネルギーに舵を切ろう！

- ◇ 核兵器のない平和で公正な世界をめざす原水爆禁止2019年世界大会-広島、長崎に集まろう！
- ◇ ノーモア・ヒロシマ、ノーモア・ナガサキ、ノーモア・ビキニ、ノーモア・ヒバクシャ！核兵器をなくそう！
- ◇ 全てのヒバクシャを原爆症に認定せよ！
＜大阪実行委員会の独自スローガン＞
- ◇ 大阪湾・大阪港に核艦船は来るな！
- ◇ 関西空港、大阪空港、八尾空港の軍事利用反対！
- ◇ 関西電力は原発の再稼働をするな！

5、 日程、コース、責任団体

- (1) 日程は昨年どおり、6月30日に柏原市で奈良県から受け継ぎ、7月7日に兵庫県へ引き継ぐ。
- (2) コースは、昨年のコースを中心に地元と相談して決める。
- (3) 責任団体

{幹線コース}

- * 6月30日(日) 柏原市役所～東大阪・岩田公園(本部・平和委員会)
- * 7月 1日(月) 河内長野市役所～松原市役所(大教組)
- * 7月 2日(火) 泉佐野市役所～和泉市役所(大教組)
- * 7月 3日(水) 和泉市役所～堺市役所(自治労連)
- * 7月 4日(木) 住吉区役所～旭区役所(大阪民医連)
- * 7月 5日(金) 守口市役所～枚方市役所(自治労連)
- * 7月 6日(土) 高槻市役所～吹田市役所(自治労連)
- * 7月 7日(日) 豊中市役所～川西市役所(大教組)

{網の目コース}

- * 7月 4日(木) 住之江区役所～四天王寺西門・幹線コースに合流
(自交総連)
- * 7月 4日(木) 大正区役所～南森町・幹線コースに合流(大商連)
- * 7月 4日(木) 平野区民ホール～大手前教育塔前・幹線コースに合流
(府職労)
- * 7月 4日(木) 西淀川区役所～東淀川区役所(地元実行委員会)
- * 7月 5日(金) 大東市役所～枚方市役所(地元実行委員会)
- * 他 9コース(別紙参照)

6、具体的な取り組み

- (1) 昨年の平和行進の成果を生かし、自治体首長・議長はじめ、核兵器廃絶を願う広範な団体・個人に、参加、協賛、メッセージなどをよびかける。非核宣言都市、平和首長会議加盟の自治体はもちろん、すべての自治体を歩く行進とするよう全力をあげる。
- (2) 行進が通過するすべての市区町村で、現在準備されている被爆者の連名による「ヒバクシャ国際署名」の行動を計画する。
- (3) 全自治体を訪問し、核兵器禁止条約の成果を伝え、署名への協力、原水爆禁止世界大会への賛同・参加、原爆展の開催など非核平和行政の拡充・具体化を要請します。「日本政府に核兵器禁止条約への参加」を求める意見書の採択を要請する。
- (4) 普天間基地撤去、新基地建設反対、原子力空母母港化の撤回、米艦船の寄港反対など米軍再編・日米同盟強化に反対する運動と連帯し、非核日本の世論をひろげる。
- (5) 世界大会参加の青年に声をかけるなど、青年の創意や要求をとり入れる。国際青年リレー行進の成功のために、準備段階から青年に参加を呼びかける。
- (6) 日々の出発・集結集会での被爆者の訴えなど、被爆者と連帯した行進にし、沿道・市役所前での被爆者援護募金、国際青年リレー募金にとりくむ。
- (7) 各コース毎に実行委員会を開き、成功のための具体化をすすめる。
- (8) 行進ステッカー、ペナント、リーフレット、行進うちわ、アナウンステープなど、行進資材を作成し普及する。
- (9) 悪天候等により行進者への影響が危惧される場合には、現地実行委員会の意見を聞いて大阪実行委員会において中止若しくは続行の判断をする。

7、 大阪府内通し行進者の募集

- (1) 大阪府民に核兵器の廃絶と、平和行進と世界大会の成功を目指すことを中心に、通し行進者を募集する。
- (2) 通し行進者の募集期間は、4月1日(月)から5月31日(金)とする。
- (3) 東京一広島コースの通し行進者は、現在中央実行委員会で調整中。

8、 大阪実行委員会の構成

- | | |
|-----------|----------------|
| (1) 代表委員 | 菅 義人 大阪労連議長 |
| | 杉本 和 新婦人大阪府本部長 |
| | 川辺和宏 大阪原水協理事長 |
| (2) 事務局長 | 続 昌司 大阪原水協事務局長 |
| (3) 事務局団体 | 各コースの責任団体 |

(4) 会計監査 山本匡人 平和のための税理士たち事務局

9、 宣伝と財政について

- (1) 平和行進成功のため随時ニュースを発行する。
- (2) ホームページを充実させ、行進をアピールしていく。
- (3) 財政については、全体で70万円の予算を組み、収入は実行委員会の参加分担金、自治体の協賛金で賄う。沿道募金は被爆者募金とする、
- (4) 国際青年リレー行進者支援の募金(全国で100万円目標)に協力する。